

# 母の健康

東京女子高等師範學校教授 佐々本 等

なつて來るのであります。

悠久三千年の皇國の輝がしき歴史をして一層光輝あらしめることは現在及び將來に向つて現世に在るものゝ重大なる責務であるのであります。

私達はこの警戒警報下に於てより深刻に考へられる問題は皇國の永遠に榮えまさんこそそれなのであります。皇軍將兵は東京を中心として五千軒の半徑の彼方に行動線を確保して活躍奮闘せられて居ることを思ふ時、身も心も自から引締まるのであります。

平和の時代に於ても強靱なる身體を旺盛なる精神力を保持しなければならぬのであります。今日の如き有事の際に遭遇して見るに殊更にこの事が痛感せられるのであります。

凡そ今日程強靱なる體力を旺盛なる精神力を要求される時は我國有史以來未だ嘗てないことでありませう。

國家は總力を擧げて戰爭目的完遂に邁進して居るのであります。その戰爭目的完遂の爲めには特に此事が問題に

從つて國家は國民體力増強に全力を擧げてその成果を強めようとして居る。即ち、健民運動を起して健民週間を設けるに、軍隊では健兵保育に力を注ぐに、學徒の體力訓練に意を用ひるに、凡ゆる角度からその目的を完遂しようとして居ることは戰時下なればこそ思はれる位であります。しかしながら此の強靱なる體力を旺盛なる精神力は、時戦下のみの問題ではなくて平時の際に於ても極めて大切なのであります。然るに案外此の事に對しては無關心なものが多くのであります。その結果は今次の大戦を楔機として體力錬成の聲が勃然として起つて來たさいふ如何にも泥繩式の嫌があるがこれも止むを得ないところでありませう。

其處で遅延ながら國民全體が力を體錬に注がなければ到底此の大東亞戰爭を勝抜くことも、大東亞の建設を完遂することも出来ないであります。

日本の陸軍にしても海軍にしてもこれらの各種兵科の人

々の口から出る言葉として、何れも體力鍊成をはからなければならぬ。開口一番強調せられるのであります。

然らば其の任にあたるものは國民の誰でありませうか、申す迄もなく體育の専門家の重大なる責任のあることは勿論ではあります。が特に之れを母親に期待するのであります。

## 二

一勇士の然かも坊ちやん育ちの例外的存在者であつたものゝ言ひして輕視するこの出来ない體験談は世の母親達の關心を向けられなければならない問題であると思ふ。嘗て何不自由なく中學校から高等學校大學を卒へて或雜誌記者となつて居る時に、榮えある應召を拜し勇躍北支の戰野を馳驅する身となつたその勇士は先づ第一番に日々の進軍が四十軒五十軒の行軍で幾日も幾日も續けられる足跡は一面豆となつて歩行が自由にならない。然かも其の後に敵と干戈を交へるさいふ始末であつて此の時程學校を家庭を母親を恨んだことがなかつたと言つて居る。

勿論本人にも罪があつたとは思はれるけれども、あまりにも甘やかされた教育、歩くべき二本の脚がありながら、乗物のみに依存することの非訓練的行動、その事が遂に恨みとなつて何故に我母親はもつと自分を鍛へることをして呉れなかつたか。衷心から憤つたさいふことを直接本人が

ら聞いたことがある。

又、今日の戰爭は單純では勝てない。機甲部隊にせよ、歩兵部隊にせよ航空隊にせよ、潜水艦乗組員にせよ輸送船乗員にせよ體力の強靱を要求しないものは一つもないのであります。かうした戰爭に参加する勇士達は勿論のこと、更に戰爭器材の生産に従事する産業戰士にしても生産擴充の面より考へても當然過ぎる程體力の必要を感じて居るのであります。

これが戰爭がなかつたとしても民族の續く限り、國家の有する限りに於てその發展伸長の爲めに旺んならしめなければならぬ最も基礎的な意義深いものであります。

然らば、此の意義深き主要性を有つ體育は誰が最も理解して置かなければならないか。さいふに、私は世の母親達に責任を負はせるさいふではないが、進んで理解されたいと思ふのであります。

その理由については今更申述べる必要もない程明らかなることではあります。が、母親の理解の程度如何さいふこと、その子供達や周邊を取巻く家族に對して影響を及ぼすからであります。即ち理解の程度が高ければ高い程その影響が大きなるものであるから、國民體力増強の鍵は世の母親にあると信ずるのであります。

母親の體育に對する認識の中特に子女に對して影響を持つものに母親の健康がある。この健康は如何にも消極的平凡なるもの、様に思はれないでもないが、母の健康程子孫に關係的なものはないと思ふ。

私達の狭い範圍の認識であるから全部を律するわけには行かないかも知れないが、殆んど全部さいつてよい程生れ出づる子供の健康状態は母體の健康に左右されて居るやうに思ふ。

母親の健康者の子供は揃つて健勝であり、之れに反して母親の健康すぐれざる者の子供は身體的に缺陷が多いやうである。これは、體質的に遺傳することもあるでありませうが或程度迄教育によつて促進し得るであらう。然るに母親の健康勝れざる時はさうなるか、想像するだにその影響の莫大なるに驚くのであります。

即ち、母の健康は、それ自體の問題のみならず家族の問題なのであります。彼の暑ければ忽ち青菜に煮え湯を注いだやうなものでなよ／＼となり、寒ければ忽ちして風邪を引き容易に全癒しないさなるこ、日々の食事の世話も不十分であつたり、家庭内の拭掃除も出来なかつたり、衛生上のこも不十分さなつたり、或は自分の身體を基準として子供の皮膚の鍛鍊を等閑に附したり甚だしきは極端なる厚

着を強いて遂に虚弱兒童の香はしからざる汚名をかち得るに至らしむるさいふこは珍らしくないのであります。

かくの如く家庭生活を脅かすばかりでなく、隣人にまで迷惑を及ぼすこゝなるのでありますこは不健なる人達の首肯し得られるこころでありませう。ひいては國家に對しても申譯けのないこになるわけでありますこを考へる時如何に母の健康さいふこが重要な意義を持つものであるかさいふこがわかるのであります。

母の健康のみならず、この健康が不健康かは、之れをはかる物指はないが、學問的なさゝ難かしいこを言はずに、又、醫者の言はれる臨牀學的になさゝ言はずに極く卑近な言ひ表はし方をすれば吾々の生活機能の正常なるこさ言つてよいのでありませう。

即ち、皮膚も、骨格も、神經も、筋肉も、關節も、内臟諸機關も、精神も一つとして異常のないこが健康さいふこであります。

この健康が不健康かは、誰よりも自分が一番よくわかるのであつて、他から貴方は健康であるこが不健康であるこかいはれなくも自分自身が最もよくわかるのであります。しかし身體の何處に缺陷があるかは名醫の診斷によらなければならぬこがあるが、健不健の診斷は自己を描いて他にない。唯無自覺症狀のあるこがあるからそれが

却つて致命的になる恐があるものであることをよく認識して時折健康診断を受ける必要があることは申迄もないことであります。

### 四

健全の診断は、自己が最もよくし得るものであるを申しましたが、性來の不健者は先づ以てその病根を絶やさなければならぬ。それには醫者の指導を仰ぐべきは勿論であるが醫者にも名醫ミ然らざるものさあるが故に、出来る丈け名醫に相談するがよい。これに反し、健康なるものは健康を害はない様に衛生に留意し榮養を出来る丈け考へ、常に平常心を堅持し、氣を和やかに保ち一步進んで身體の鍛鍊をはかることを奨めてやまない。母の健康の國家的家庭的意義は闡明せられたと思ふが、その重要性を深く認識して我國の母達は勿論、大東亞の母達一人残らず健康であつて、此の大東亞の建設に貢獻するやう希望してやまない次第であります。

今日の場合母としての責務がその面も廣くなり、榮養等の問題から、或は生活必需品確保の上から、又、國防的見地からその活動面が増大して來たのでありまして、從來の如き與様然たる靜的存在たるを許さなくなつて來たのである事は私が申述べるまでもない事であります。かうした時局下に於ける母達の行動は、國力伸展に最も根基的意味を

有するものとして重視せられて居るのであるから大東亞戰爭完遂の面より見るも、或は大東亞建設の使命より見るも母の健康程重大なる意義を持つものはないと思ふのであります。強兵をつくるにも、生産擴充にも、戰爭に勝抜く爲めにも此の母の健康は最も根基的のものである事を思ひ、ひた向きに母の健康の確保を心掛けることは國家に對する義務であると共に美はしき御奉公でもあるのであります。私は心からこの事を希冀してやまない次第であります。

### 講習會に就て

ひたすらに戰勝を祈念しておつとめに勵んで居ります中に、早や今年も講習會の季節となりました。表紙裏にはさみ込んであります豫告を御覽下され、續々のお申込みをお待ち致して居ります。

○六月號に豫告致しました戸倉先生は、文部省の方の御都合でどうしても今期にはお出になつて頂けなくなりました。二〇頁に、細々の戸倉先生の御挨拶がござります。その代り、戸倉先生を師として集つていらつしやる若い研究部員の方々に、この一年間の幼児遊戲についての御研究を發表おさせになることになりましたから御諒承下さい。

○お申込みは七月二十五日迄。今年は當日のお申込みはおことは致しませんが御注意下さいませ。

○お申込みの際東京の住所（地方の方は東京の宿泊豫定所）も併せて御書き添へ下さいませ。

日本幼稚園協會講習會係り